

「移動体験」を提供し、可能性にフタをする若者を支援する

COVER INTERVIEW

勝山 恵一氏

一般社団法人 HASSYADAI social
共同代表理事

DMMグループである株式会社ハッシャダイからスピノフする形で誕生したのが一般社団法人 HASSYADAI social だ。共同代表理事を務める勝山恵一氏は、アルバイト先での偶然的な出会いが転機となり、営業職を経験したのちに起業した。「環境や学歴に関係ないキャリア教育を展開し、未来ある若者を救いたい」という熱い思いから、今まで走り続けてきたと振り返る。多くの出会いと自らの経験、起業を実現した実行力を強みとする勝山氏の半生とこれからを語っていただいた。

失意の中、義兄の助言と支援が転機
訪問販売の代理店営業へ踏み出す

生い立ちから語ろうとするととても長くなるような、濃い人生を歩んできました。生まれは京都府で、地元は治安があまり良いとは言えない地域でした。周りの大人を見渡すと定職に就いていない人も少なからずいて、いわゆる普通ではない人が多かったような気がします。学校も、悪さをする人がカッコイイとされる独特の風潮もあり、私もその一人でした。高校は中退していて、19歳の時に現在の妻との間に子どもを授かりました。

その当時、私は京都駅前の串カツ店でアルバイトをしていたのですが、その

店長——というよりも大將は、私の父親のような存在でした。子どもができたと分かったタイミングで「雇っていただけませんか」と申し出たところ、「世の中に会社や職種の数がどれほどあると思っているんだ」「これまでフラフラしていたんだから、この先しっかり勉強してやりたいことを見つけないともったいない」と諭してくださいました。私が生きる上で拠りどころとし、また同時に指針にもなっているこのお話をしてくださった翌日、大將はくも膜下出血でお亡くなりになってしまいました。急逝でした。言葉もありませんでした。あまりに突然のことでしたので大きく動揺してしまいましたが、

そうした状況下で義理の兄からの思いがけない支援がありました。働き先に困っていた私に、営業の仕事を紹介してくれたのです。

ただ私には、営業という仕事は大学で学んだ人の職域であるとの、いまから考えればまるで根拠のない先入観がありましたので、まさか自分が進むことになるとは思ってもみませんでした。恥ずかしながら、小学生でもできる九九や割り算、漢字の書き取りすらしっかりとできなかったもので、勧められた本や学習教材を手にも自己流で学び始めるところからスタートしました。当時は光回線に対する社会的な需要が高まってきた状況があり、かつ営業職も不足気味で、そのラインから訪問販売の代理店営業を成果報酬型ですることになりました。生きるのに必死だった私は、家族のため、生活のために一日400件訪問する日々を送っていました。何も分からないところから始めたため、朝9時から夜9時までひたすら営業を続けました。一日400件というのは誇張でもウソでもなく盛ってもいません。全てが本当のことなんです。そうした日々の中で、量が質になる瞬間があることに気がつく



PROFILE かつやま・けいいち ●平成7年京都府生まれ。高校を中退し、若くして子を授かる。家族の生活のためにと奮起し、アルバイトに従事する中で実姉の夫である義理の兄に誘われ、営業職に転身。平成27年、義兄とその同級生二人と共に京都を拠点とする株式会社ハッシャダイ設立。令和2年、三浦氏との共同代表理事として一般社団法人 HASSYADAI social 設立。

ことができたのはラッキーでした。その活力の源は、自分がやらなければ家賃を払えないなど、現実的な困窮状態が目前に迫っていたからだと思います。

営業成績で日本一の頂点へ
自分ではなく周囲が変化

ガムシャラに働き続けたからなのでしょう、2カ月目には私が身を置いた業界で、営業職として日本一の成績を残すことができました。この2カ月目というのが早いのか遅いのか、それは私には分かりませんでし

たが、生活を続けていくために稼ぐ必要があったのは事実で、他の営業の人たちに勝ちたいという気持ちもあったのだろうといまは思います。

一家としての生活を支えることと、一番の成績を残すこと——。これらが続いているうちに全体的な成績トップを取ることができ、周りの人から声がかかる機会が増えるようになりました。ほかの代理店勤務の方から少し話を聞いてみたいとか、講演や研修をして欲

4面に続く

就職を目指す高校生のみなさんへ

最新刊 5月発行

進路のてびき 2027 就職活動スタート号

就職・公務員編

準備編 就職する前に知っておこう！

実践編 「就職活動」に備えるために

公務員編 社会に奉仕する公務員への道



▲最新刊(東日本版・就職活動スタート号)

優良&堅実経営の 業界&企業研究のための最新事情!!

高校生「企業研究」用インフォメーション大公開!!

就職情報
入手のための

「高校新卒者」を積極的に採用・育成している個別優良企業の紹介と共に、日本の産業社会のアウトラインも解説！就職指導ご担当教員の方、必携の一冊です。

お問い合わせ 進路情報研究センター ライセンスアカデミー

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656



北海道旭川工業高等学校 目指すのは工業系スペシャリスト 生徒を進路決定に導く学年集会

豊かな人間性と幅広い視野を持ち、進んで社会に貢献する工業人の育成に努める北海道旭川工業高等学校（北海道旭川市、鈴木康礼校長）。進路指導部長の長谷川哲哉教諭を訪ね、専門高校ならではの魅力や教育方針についてお話をうかがった。

●工業技術を究める6学科

北海道旭川工業高等学校は昭和16年、北海道庁立旭川工業学校として開校し、今日まで85年の歴史と伝統を築いてきた学校だ。これまでに2万6,000人以上の卒業生を輩出し、道内外において多様な分野で活躍している。

設置学科は「工業化学科」「建築科」「土木科」「電気科」「情報技術科」「電子機械科」の6学科。普通高校高校とは異なり、時間割の約半分以上が工業に関する専門科目で、実習中心の授業が展開されている。

多くの生徒が資格取得に意欲的に取り組み、「電気工事士」「ボイラー技士」「危険物取扱者」「基本情報技術者」「施工管理技術検定」などの国家資格・検定等の取得・合格を目指している。

また、部活動も活発で、特に工業系の部活動では「高校生ものづくりコンテ

スト」に挑戦している。競技部門は7つあり、すべての部門に参加している道内の高校は旭川工業高校だけだという。全道大会・全国大会で存在感を放っている。工業高校ならではの経験を積むことができるのも魅力の一つだ。文武両道を目指す教育は進路実績にも表れており、例年、全国の優良企業への就職や国公立大学などへの進学を実現している。

●進路実現に向けたサポート

進路指導部長の長谷川哲哉教諭は進路内訳について、「生徒の進路は、その年によって各学科ごとにバラつきがあるものの、例年約70%の生徒が就職を希望し、約30%の生徒が進学を希望しています」と語る。工業の学びを通して、チームで課題に取り組む力や誠実な態度・責任感など社会人として必要とされる



進路指導部長
長谷川 哲哉 教諭

素養も醸成していく。

進路指導に役立つ情報源としてGoogle Classroomを活用、各種資料の配布を実施しており、生徒・担任が3年間の見通しを持った進路活動を行っている。

また、年に2回、各学年で進路集会を実施している。希望進路は大きく「進学」「公務員」「民間企業就職」に分かれるが、この際、独断で進路を決定せず保護者と話し合うように働きかけている。

長谷川教諭は企業に対して、「新規高卒者の社員を大事にしている教育体制が整っているか」「道外企業であれば、一人暮らしでも生活が成り立つ環境であるか」など、職場環境やフォロー体制について注視していると、述べた。

北日本エネルギー株式会社 札幌支店 理念の実現を支える安定経営 キャリアに応じた教育体制

●幅広く事業を展開

北日本エネルギー株式会社札幌支店（札幌市）は令和6年、創立65年を迎えた。石油事業を基軸にサービスステーション事業やガソリンスタンド事業のほか、一般消費者への灯油・燃料配達、船舶燃料や公共施設への燃料提供など、事業の裾野が幅広いのが特徴の一つだ。

事業展開は多彩だが、いずれにおいても、インフラを担う企業として「安定」「確実」「安全」「迅速」が徹底されており、こうした理念を現実とするための大きな要因が、経営基盤の安定なのだと、担当者は語る。

●働きやすい環境を提供

すべての従業員が安心して働ける環境を提供するため、ワーク・ライフ・バランスを尊重した労働環境の整備に努めている。また、配属先に適した人材育成に組み込み、研修や講習といったスキルアップの機会を十分に用意しているのも、同社の姿勢を示している。



研修制度は充実しているが、とりわけ1年目において実施されるエネルギー事業に関して理解を深める「新入社員研修」では実際の現場を学ぶ。また5年後・10年後とキャリアや役職に応じた階層別教育が手厚い。福利厚生では、専門性が求められる業務が多いことから、資格取得の支援制度が多く設けられているほか、リモートワークや時間差出勤なども意欲的に導入。また、女性・男性の区別なく、育児休暇など、使い勝手の良い休暇制度も社員満足度が高い。

北日本エネルギー社では人材育成が持続可能な企業発展のカギになるとの考えのもと、教育体制の強化に努め、社員の能力を最大限に引き出し組織全体の成長を目指していく構えだ。

北日本エネルギー 札幌支店
(令和7年7月、旧・北日本石油株式会社より名称変更)

エネルギー総合企業として事業展開中!

会社情報

●基幹事業 ガソリン等石油製品の販売、新車・中古車の買取・販売、カーリースなど
●設 立 1959年(昭和34年)
●資 本 金 90,000,000円
●従業員数 995人

会社の強み・社風
半世紀以上にわたり石油製品販売業に携わり、業界トップクラスを誇る中核企業です。総合エネルギー企業として安定供給と地域に密着した持続的なサービスの向上を追求しています。身に危険物研修や整備士研修など、あらゆる業務に優先して人材育成に取り組んでいます。

〒007-0847 札幌市東区北47条東13-3-10
TEL 011-723-6411
URL https://www.kitanihon-oil.co.jp

有限会社弘栄電気

広大な鉄道ネットワークの大動脈を造る

会社情報

●基幹事業 在来線および新幹線で使用する電車線の架線新設・修繕 など
●設 立 1974年(昭和49年)
●資 本 金 3,000,000円
●従業員数 17人

会社の強み・社風
私たちは、JR北海道・JR東日本の電車架線工事などを行い、鉄道の大動脈である電力の安定供給の一翼を担う会社です。高い技術力を未来に伝承するために万全な「安全対策」、古い概念にとらわれない「働きやすい環境」を整備しています。

〒047-0265 北海道小樽市春香町339
TEL 0134-62-3524
URL https://kouei-dn.com

AITO CR 斎藤建設工業株式会社

あなたと描く未来の設計図

会社情報

●基幹事業 型枠工事の作業、型枠施工など
●設 立 1961年(昭和36年)
●資 本 金 10,000,000円
●従業員数 24人

会社の強み・社風
当社は、建築技術が進歩していく中でも基礎工事から始まり、建物の原型を作り上げていくことができる仕事です。味わい、自分たちが手がけた建物に残り続けることに誇りを持っています。

〒069-0845 北海道江別市大麻492-50
TEL 011-387-7222
URL https://saito-cr.deca.jp/

TAIHOKU 大北グループ

大地をデザインする富良野の建設

会社情報

●基幹事業 農業農村整備工事、公共土木事業を中心にコンクリート構造物工事、測量・設計など
●設 立 1944年(昭和19年)
●資 本 金 50,000,000円
●従業員数 86人

会社の強み・社風
「大北土木工業」をはじめ、合計七つの会社が大北グループとして横断的に連携を行っています。グループとしての強さを最大限に活かし、作ばり」をコンセプトに日々業務効率の改善や品質の向上に努めています。グに尽力しています。

〒076-0031 北海道富良野市本町8-1
TEL 0167-23-1111
URL https://www.taihoku-group.co.jp/

株式会社ノールテック

北海道の電気を守る

会社情報

●基幹事業 送電線の建設(基礎、鉄塔組立、架線)・保守
●設 立 1998年(平成10年)
●資 本 金 37,000,000円
●従業員数 40人

会社の強み・社風
送電線の建設・保守を行うことで、電気のある生活を支えます。景気動向に左右されない安定感が魅力です。より、安全に仕事ができる必要教育や講義を行うことで、技術力の向上や資格取得に努めます。(2026年入社:高卒2人/大卒1人)

〒007-0880 札幌市東区丘珠町524-105
TEL 011-789-8633
URL https://www.nordtec.co.jp

福島建設工業株式会社

仕事は人生を創る。

会社情報

●基幹事業 公共施設、高層マンション、大型商業施設などの躯体工事(型枠大工)など
●設 立 1968年(昭和43年)
●資 本 金 30,000,000円
●従業員数 120人

会社の強み・社風
さまざまな建築物を生み出してきた型枠職人という仕事こそ、まさにAI技術では再現できない仕事です。身に着けた一生ものの技術で施工を手がけ、後世に残る北海道のランドン。当社では近年、新マークを築いています。

〒003-0021 札幌市白石区栄通11-5-8
TEL 011-852-2201
URL https://fukushima-k.co.jp/

ホクセイ建設株式会社

建設業はいまと未来の仕事!

会社情報

●基幹事業 一般土木、国道の維持管理、除雪などの建設業
●設 立 1976年(昭和51年)
●資 本 金 20,000,000円
●従業員数 31人

会社の強み・社風
当社は創業以来、土木の分野で技術力を伸ばしながら地域に貢献しています。また、測量・設計・施工において、ドローンや3D測量、3D図面作成などを導入。社員がやりがいを持ち、仕事に通じて幸せになることを目指し、時代に合った魅力ある会社になるよう取り組んでいます。

〒078-1722 北海道上川郡新町新光町98-39
TEL 0165-82-3199
URL https://www.instagram.com/hokusei_kamikawa

マルニシテグラ 札幌営業所

技術革新へのあくなき挑戦

会社情報

●基幹事業 タイル・煉瓦・ブロック、石、鋼構造物、建具等の建築専門工事
●設 立 1949年(昭和24年)
●資 本 金 3,000万円
●従業員数 約130人

会社の強み・社風
当社は、タイル施工業者として創業以来120余年経たず伝統の輝きを保ちつつ、技術革新へのあくなき挑戦を続けています。また、品質確保を第一条件に誠実な施工を貫くことによって、顧客の絶大な信頼を得ています。確かな足取りで時代と社会の先端を歩み続けていきます。

〒060-0031 札幌市中央区北1条東8丁目(湯谷ビル3F)
TEL 011-222-2110
URL https://www.m-tegula.co.jp/

高校生対象添削教材 書いて考える進路

大学進学希望者の試験対策に有効

生徒に身近な題材で、かつ300字という少ない字数から始めることができるため、文章を書くことが苦手な生徒であっても抵抗感なくスタートさせることができます。

※本教材は有料でのご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせください。

お問い合わせ **ライセンスアカデミー**
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706

高校生対象添削教材 書いて考えるキャリア

キャリア教育の視点から添削指導

国語力・文章力の向上を促進するための講評に加え、キャリア教育の視点に立ったアドバイスを行うことで、進路選択のミスミスを未然に防ぐこともねがいます。

※本教材は有料でのご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせください。

お問い合わせ **ライセンスアカデミー**
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706

東北 成り上がり 長ト 高校新卒若手社員 進学から就職全方位支援

協和運輸
倉庫
株式会社

キラリと光る高卒若手社員に密着 風通しの良い職場環境で働く魅力

宮城県
泉松陵
高等学校

夢を実現するキャリア教育 学校外進路説明会開催

昭和37年の創業以来、宮城県を中心に倉庫業・貨物運送業を展開する協和運輸倉庫株式会社(本社・仙台市、高橋大輔代表取締役社長)。同社に高校新卒者として入社し、令和8年4月に入社7年目を迎えた太田優衣さんを訪ね、仕事内容や業務のやりがい、就職活動中の高校生に対するアドバイスなどをうかがった。

●総務部で活躍する若手社員

協和運輸倉庫株式会社では、倉庫管理や流通加工、東日本エリアへの物流サービスを展開している。食品やタイヤ、紙、家電製品などの多様な商品を扱い、特性に応じた管理・運送を行っていることが特色だ。

高校新規卒業者の採用にも力を入れており、倉庫作業員や事務員として多くの若手社員が活躍している。総務部に所属する太田優衣さんもその一人だ。

太田さんは主に、従業員の給与計算や入退社手続きのほか、人事・採用、新入社員研修などを担当している。1日の業務は、午前8

時30分の出社後にメールやファクスを確認することから始まり、電話・来客対応、請求書の発送など多岐にわたる。デスクワークが中心ではあるものの、合同企業説明会等のイベントに参加する際など、社外に出る機会も少なくない。

太田さんは、新卒者向けの説明会をきっかけに会社に興味を持った高校生が職場見学に足を運び、それが応募・採用につながる過程を間近で見守ることができることに、「大きなやりがいを感じています」と、明かす。庶務から採用までの幅広い業務に携わり、会社全体を支える縁の下で力持ちとして大活躍している。

●若手社員が働きやすい環境

社員が働きやすい職場づくりの一翼を担う太田さんだが、自身も風通しが良い環境の中で、ノビノビと働いていると微笑む。同社で

は、ベテラン社員が若手社員を温かく見守る風土が根づいており、世代を越えて気軽に相談できる環境が整っているためだ。

若手社員同士のコミュニケーションの場としては、10～20代の社員を中心とする意見交換会が1～2カ月間に一度開催されている点に注目したい。本年は、この会で発議された提案をきっかけに、年間休日が、段階的に98日から118日に増加するという制度改善も実現した。若手の声がより良い職場づくりに反映されている点も、同社の大きな魅力と言えるだろう。

まずは目の前の学校生活を存分に楽しんで欲しい、と太田さん。「高校時代の思い出が、社会人として頑張る糧になります。挨拶や返事、身だしなみ、教わったことをメモに取る姿勢など基本的なことを当たり前にできていることが大切なので、コツコツと積み重ねて欲しいと思います」と、就職活動中の高校生に向けて、エールを送った。

宮城県泉松陵高等学校(仙台市、山崎健二校長)は、全日制普通科の県立高校として昭和56年4月に創立された。同校が掲げるキャッチフレーズは、「限りない夢に、一歩ずつ」。

習熟度別・少人数編成授業による学習指導や生徒のニーズに応じたキメ細かな進路指導により、これまでに1万2,000人を超える卒業生を国内・外に送り出してきた。

令和7年度卒業生は、210人中175人が宮城県内をはじめとする大学や専門学校に進学した。その一方、27人が地域の有力企業や東京消防庁、航空・陸上自衛隊に入職を果たした。

多くの生徒が希望進路を実現している背景にあるのが、多様な進路に対応するキャリア教育の徹底だ。令和8年5月12日には、3年次生全員を対象とする進路ガイダンスを仙台サンプラザで開催し、「企業説明会」および進学希望者に向けた「進路相談会」を行った。進路に対する理解を3



年次の早い段階で深め、最適な進路決定につなげることを目的としている。

当日は、地域の大学や専門学校、企業を中心に約60機関が展開するブースを順番に回りながら、希望進路に応じて学びの特色や業務内容、求められる人物像などに対する理解を深めていった。

進学と就職のどちらに進むか決めかねているのだろうか、生徒が、各ブースに足を運びながら話を聞く姿が見られたほか、担当者の説明に熱心に耳を傾け、就職後のイメージについて積極的に質問をする就職希望者の姿も見受けられた。進学・就職を問わず、それぞれの夢に向かって第一歩を踏み出せる泉松陵高校のキャリア教育に、今後も注目していきたい。



株式会社フジモーターズ

カーライフのトータルサポート

●基幹事業 自動車部品卸売業・自動車整備支援業
●設立 1962年(昭和37年)
●資本金 29,000,000円
●従業員数 129人

会社の強み・社風

ディーラーや整備工場等への自動車部品販売業務を基幹事業として「安全・快適・環境にやさしいカーライフのトータルサポート」の実現を目指している会社です。自動車の部品販売だけでなく、お客様の「困った!」をサポートする「整備支援業」にチャレンジしています。

〒036-8076 青森県弘前市境間1-1-7
TEL 0172-27-4221
URL https://www.fujimotors.co.jp

株式会社キタセキ

信頼の品質と安定供給で日本の物流を支えます

●基幹事業 大型サービスステーション(ガソリンスタンド)の運営
●設立 1975年(昭和50年)
●資本金 50,000,000円
●従業員数 326人

会社の強み・社風

さまざまな経営環境の変化の中、当社は的確に対応して成長し、令和6年8月で創業50年を迎えました。今後多くの課題が待ち受けていても、当社が勝ち残っていき、さらに飛躍する会社だと確信しています。共に「会社=社員」のよい将来を展望し、邁進していきましょう。

〒989-2493 宮城県岩沼市相原3-1-6
TEL 0223-24-1661
URL https://www.kitaseki.co.jp/

クレア工業株式会社

「街」を創り「暮らし」をまもる

●基幹事業 左官工事、外壁強化補修・樹脂注入工事、一般住宅新築・リノベーション工事 ほか
●設立 1970年(昭和45年)
●資本金 10,000,000円
●従業員数 95人

会社の強み・社風

ビル建築や商業施設などの建築工事から一般住宅の外装内装工事、住宅リノベーション事業にいたるまで、なく、人々の安心・安全「左官」を柱として事業を展開しています。た、暮らしをまもると建物を建てるのでは、という使命があります。

〒984-0822 仙台市若林区かすみ町24-15
TEL 022-286-7287
URL https://crear-indst.jp/

東洋ワークセキュリティ株式会社

安全・安心な社会づくりのプロとして

●基幹事業 警備、総合セキュリティ、建物サービス(管理・清掃)、防犯システム販売
●設立 2009年(平成21年)
●資本金 40,000,000円
●従業員数 3,000人

会社の強み・社風

東北で安定した経営基盤を作り、技術向上に取り組むと共に、関西地方への事業拡大など積極的なチャレンジをしています。など、警備業務のほか、指お客様には「安全・安心・導教育や事務管理、営業環境」をキーワードに質の等の多彩な職種があり、得意高いサービスを提供する 意分野で活躍できます。

〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-7-18
TEL 022-225-5068
URL https://www.tw-s.co.jp/

徳和工業株式会社

左官工事に社命をかける

●基幹事業 左官工事
●設立 1950年(昭和25年)
●資本金 10,000,000円
●従業員数 39人

会社の強み・社風

当社では、主に大手ゼネコンからビル・マンション・学校・病院・工場などの工事を請け負い、現場で左官工事に従事しています。先輩が丁寧に指導するから、未経験でも安心して働けることができます。自分の手を上げて建物が街に残る——そんなやりがいを感じながら、職人としての第一歩を踏み出ませんか?

〒981-0966 仙台市青葉区荒巻本沢3-10-19
TEL 022-344-6445
URL https://www.tokuwakk.co.jp/

外国人材採用&活用

ポイント&ヒント

多様な国籍のコラボレーションで生産性を高める!

外国人材採用&活用

目前に突きつけられた「少子高齢化」と「人口減少」——。今後大きな変容を余儀なくされる「日本社会」の中で、経済規模を維持し、さらなる成長を図るためには! 「日本の未来」に対する示唆と提言が話題!!

大学新聞社
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668

「キャリアデザイン」を考える一冊

仕事・資格 GUIDE BOOK 2027 最新刊

将来憧れの職業に就くためには、どのような資格を取得すればいいのか——。本誌では、さまざまな仕事を紹介し、業務内容や必要な資格等の情報を一挙大公開します。▲最新刊(2027年度版)

21業種 183職種 218資格

ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

がんばれ! 青森県・岩手県・秋田県の高校生

2027 最新刊

青森県・岩手県・秋田県の高校生のみなさんが「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報が満載!! 就職までのスケジュールや面接・小論文・作文試験対策など、「間違いない進路選択」の実現をサポートします。

先輩たちが語る! 進学・就職成功体験談

高校生を全力で応援 企業インフォメーション

特別収録 求人票 会社見学 チェックシート

進路情報研究センター ライセンスアカデミー
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656
URL https://licenseacademy.jp/

医療法人松田会

大切な時間を、大切な人と自分らしく

●基幹事業 病院・クリニック、高齢者福祉施設、認可保育園
●設立 1982年(昭和57年)
●資本金 50,000,000円
●従業員数 1,600人

会社の強み・社風

医療法人松田会の強みは、急性期から在宅支援まで一貫した医療福祉サービス提供を通して、安心とぬくもりを届け、地域の方々から、利用者様に対してだけではなく職員同士でも優しさを持てることができることです。ち、思いやる社風です。

〒981-3217 仙台市青葉区美沢字立田屋敷17-1
TEL 022-378-0824
URL https://www.matsudakai.jp/

実業家探訪

尊敬する人からの支援や助言をもらえる関係性を構築

一般社団法人 HASSYADAI social

勝山 恵一 共同代表理事

好奇心に従ってワクワクを追求。偶然の出会いやつながりを大切に

1面より

しいとか、それまで言われたことのないようなことばかりで正直驚きました。そこから分かったのは、それまでできなかったことができるようになるということでした。それが仕事につながることで、純粋に嬉しく思いました。

そうした気持ちを感じ始めた時、自分が抱えていた学歴やスキルがないというコンプレックスよりも、いま何かに奮闘していて、それが成果になるまでのプロセスのほうにこそ真の価値があるのではないかと考えるようになりました。そして、自分と似た境遇の若者たちにも、学歴や能力など、一面的なことに縛られず、同じように何かを成し遂げる経験をして欲しいと思うようになりました。

Choose your lifeを体現
出会いと移動体験が大切

株式会社ハッシャダイを設立後、自分の中で大切にしたい価値観が醸成された



のだと思います。端的に言って、それは、「人との偶発的な出会い」と「移動体験」です。私自身、アルバイト先の大將との出会いや義兄との関係性でいまがあるようなものですし、営業職時代に出会った組織の人間や学生たちとの出会いがなければ、「自分の経験で若者を支援したい」という考えは、おそらくは生まれていなかったのではないかと思います。このような人とのつながりから偶然生まれる経験を通して、人生を主体的に選んでいくという「Choose your life」という言葉をいまでもずっと大切にしています。

もう一つの「移動体験」に関しては、これは言葉通り、移動を伴う人生経験のことを意味しています。「学歴が高いほど、生涯の移動距離が多くなる」という学術的な研究の結果が出ていることも知っていますし、これは、私自身の過去の経験からたどり着いた価値観でもあります。京都を拠点としていた頃、「東京に出てもっと多くの人に知ってもらおう」と思い、行動に移すことができたのも、この移動体験から得られるものが大きいと考えていたからです。

このように、物理的に移動することはもちろん、コミュニティの移動体験というものも重要だと考えています。私の場合は小学校と中学校、高校は途中までのコミュニティしか

ありませんでしたが、大学に進学した人は、地元では出会うことがないような個性ある人や、よりグローバルな出会いがあるのだろうと考えていました。これは、社会関係資本を築くことで新しい価値観が生まれ、結果的に自分自身の働き方や生き方の選択肢が増えていくことを下支えしているのだろうと考えています。

私は、それを大学ではない場所でも提供できるのではないかと考えたのです。家庭の事情や生まれ育った環境などから大学進学が難しい人や、自分だけの力ではどうしてもできないと思い込んで可能性にフタをしまっている人たちに、移動体験をしてもらいたいという思いが強くなりました。若者の移動体験は、直接就職や仕事選びに関わることもあるため、興味や関心を引き出す意味でも大切なキーワードだと考えています。

株式会社ハッシャダイから
HASSYADAI socialを設立

外的要因が理由で進学を断念せざるを得ない若者たちに移動体験をしてもらうために、株式会社ハッシャダイ時代に始めたのが「ヤンキーインターン」という取り組みです。

この事業が発展し、現在の HASSYADAI social の法人化につながりました。内容は極めてシンプルで、育成型人材紹介をモデルとする営業代行です。

具体的な活動内容としては、インターン生が企業のアポイントメント獲得を代

行し、就職が決まった際に人材紹介料が売り上げになるという仕組みです。さらに、インターン生が企業に対して営業の研修を行い、上層部がマネジメントをして、契約が取れた時に売り上げになるようなビジネスモデルといえより理解しやすいでしょう。

最終的に私たちが目指していたのは、増益や規模拡大ではなく、あくまでも若者たちへの支援なので、非営利で活動できるように法人化されてからは、選択格差のある若者たちを救いたいという意志と、その課題解決を第一に活動しています。また、いまの事業を私たちの代で終わらせることなく、持続可能な形で次世代に継承していけるようなしっかりとした枠組みのある団体にするのも重要な役割だと考えています。

成功の秘訣とロールモデル
中・長期的な今後の目標

私自身、設立当初から走り続けてきたこともあり、成功や失敗というのは一体どのタイミングで決まるのだろうと、ふと思うことがあります。いま明確に言えるのは、目標に対する執念や熱意がなくては生き残れないということ、もう一つは提携企業やスポンサー企業などを含め、幅広い関係資本を作ることが成功につながっていくということです。私たちの親会社の DMM.com の亀山敬司会長や役員の方、之上洋子氏などを筆頭に、所属している非営利団体のコミュニティからも多くのサポートをい

ただいています。知らなかった情報や業界の専門知識など、さまざまなコミュニティがあるからこそ、いざという時に手を取り合える関係があることはとても心強いものです。多くの会社や関係者とのつながりがいまの HASSYADAI social を支えています。ほかにも経営者の方々や取引先のみならず、多くのご支援をいただいているからこそいまがあることを忘れず、その感謝を胸に抱きながら日々活動に邁進していければ素敵ですね。

私のロールモデルであり、人生の師匠という方がいます。株式会社アドウェイズ（本社東京・新宿区）の岡村陽久会長という方で、教育界で有名な麹町中学校の工藤勇一元校長の教え子だと言ったほうがイメージしやすいかもしれません。岡村会長は、私と同じく訪問販売の営業から初めて、26歳の時に最年少で東証マザーズ（現・東証グロース）に上場したという経歴を誇っています。また、この業界に導いてくれた義兄もたくさんの知見を与えてくれました。成功体験として一つあげるとしたら、インターネットで簡単に入手できるような情報だけではなく、一次情報として周りの人に直接聞きに行くこと、憧れの人からアドバイスをもらえること、尊敬する人とそうした濃密な関係性を築けるようになることがとても重要です。

今後の目標として、活動資金としての売り上げや支援金を拡大していくことは指標としてはありますが、

大学新聞社は、
就職活動に取り組む
大学生を応援しています。

『大学新聞』は、大学・短期大学進学を希望する高校生の進路指導に役立つ大学・短大の情報や教育の現状などを取り上げる情報紙です。大学教育の現状に迫るトップインタビューや開学・新增設情報、あるいはイベント情報やコンベンション・サイエンスに挑む、教育行政の動向、学びに関する社会的な施策など、バリエーションに富んだ視点に立って紙面を構成。近年は、大学生・短期大学生の卒業後に焦点を当てたキャリアデザイン系のトピックやテーマも充実しています。

大学新聞社
https://daigakushinbun.com

所在地 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668 FAX 03-5925-1669

大学新聞社は、
キャリアを考える
高校生を応援しています。

『進路新聞』のトップ面を飾るのは、高校生のみなさんにとって身近な著名人のキャリアデザインに関するエピソードで構成する「私の進路ストーリー」です。また、各業界の専門家、仕事内容を紹介する「職業スペシャリスト」等、社会人生活やキャリアパスを考える上でのヒントなど、投げかけに富んだ多様な紙面展開を図ることで、高校生の確かな進路選択に資する充実した内容をお届けしています。

大学新聞社
https://daigakushinbun.com

所在地 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668 FAX 03-5925-1669

未来を担う若者たちの可能性を広げる次世代教育

実際に経験し、目で見ても感じたことこそが大きな財産になる

だからといって、利益を出すことがすべてではないと考えています。最も重要なのは、事業を通して若者に移動体験をさせ、出会いの場を作り、その経験を通してやりたい仕事に就き、社会に羽ばたいてもらうことなのです。そのための事業規模と質を担保していくのはもちろん、協働できるスポンサー企業などを増やし、同じベクトルか近い目標を持ったソーシャルセクターを増やすことを中・長期的な目標としています。

変容する若者のキャリア観 学校教育現場も変わるべき

若者の働き方が多様化する中で、若手人材を求める企業側についても仕組みを見直す必要があるように思います。例えば、現在主流の新卒一括採用やフルタイム限定採用なども、若者のキャリア観の変化に合わせて企業側の柔軟なアップデートが求められています。

さらに視野を広げた時、学校教育現場にも変化が必要だと感じています。現在、私たちは47都道府県の学校と取り組みができています。状況で、私自身も現場に足を運び、教員や生徒の声を聴き続けているからこそ変化や気づきが生まれ、戦略が見えてくる部分もあるのだと思います。

AIが進化し、かつてのように、自分一人で必死に働かなくても暮らしていける時代になったいま、私は、仕事でありながら遊びのようでもある、“なんかおもしろそう!”という感覚を大切にしています。この感

覚を若者と共有し、体感してもらおう事業として、「18歳の成人式」というイベントを開催しています。今年も無事に終了することができましたが、渋谷の会場に、全国から1,500人もの若者が集まってくれました。お笑い芸人やバンドマンをゲストに呼び、参加者には交通費や参加費を補助することで、生まれも育ちも違う若者たちが集まる場を提供することができました。そこで感じた“なんかおもしろそう!”という気持ちから、やりたい仕事やなりたい姿を見つけるきっかけになることを期待して定期的に企画しています。ちょうどいま、オフィスに集まった「18歳の成人式」参加者が、有志でイベントを企画しているところ。このイベントに来なければ、おそらくは出会うことがなかったであろう人たちが、自然につながり、新しい関係が構築され、それまで思いも寄らなかった会話が生まれている。その光景を目の前で体験してくれていることが本当に嬉しく、開催して良かったと心から感じます。

個人的な話になりますが、先日、小学校5年生の長女を連れてベトナムにバックパッカーをしに行きました。海外に行ったことのない娘は怖がっていて、「行きたくない」と泣いていましたが、言葉が通じない場所に行って街を歩くうちに、日本にはない情景の異国の地を怖がっていた娘も、だんだんと怖さはなくなっていった様子でした。

私自身、娘と二人で海外

に行くことは初めてでしたし、最後には娘は「次はマレーシアに行きたい」と言っていたくらいで、何事もやってみることの大切さを改めて実感しました。仕事においてもこのマインドを忘れずに、常に好奇心を大切にしていきたいと考えています。

過去の事象は変わらない 行動次第で未来は変わる

仕事だけではなく、人生において私が大切にしている言葉があります。それは「過去は現在の解釈でしかない」というものです。たくさん若者と関わっていく流れの中ですぐに気づいたのは、「自分には特別なスキルもなく、誇れる経験もない」と、自分自身を過小評価している人が想像以上に多いということです。まるで、かつての私自身を見ているようです。過去の環境や経験を言い訳に、自分の可能性にどこか限界を決めてしまっていたのだと思います。しかし、さまざまな経験を重ね、多くの人と出会う中で、少しずつ考え方が変わってくるのが分かりました。

過去そのものは変えられなくても、「その出来事をどう意味づけるか」は、いまの自分の行動や姿勢によって変わり得るはずです。過去がどのような意味を持つのかという解釈は永久不変に固定されたものではなく、これからの生き方次第で新たな位置づけがなされたり更新され続けるものなのだと気がついたのです。仮に、自分ではどうするこ

ともできなかった厳しい境遇や、苦しかった経験しかなかったとしても、それを「ただの不幸な出来事」で終わらせるのか、「いまの自分をつくる糧だった」ととらえ直せるのかで、人生は大きく変わるはずです。だからこそ私は、過去に縛られるのではなく、「これからどう生きるか」に意識を向け続けたいのです。そして、自分の可能性を閉ざすことなく挑戦し続けることができる人は、どのような環境でも前に進んでいける強さを持っているのだらうと考えています。

生身で感じた感覚に価値 モニターではなく人と接して成長

現代は、インターネットやAIの爆発的な発達によって、誰でも簡単に情報にアクセスできるようになりました。その意味では、知識やノウハウそのものは、以前ほど特別な価値を持ちにくくなってきているのかもしれませんが、そうだとすれば、これからの時代に本当に価値を持つのは「自分自身が実際に経験したこと」や、「生身で感じた感覚」なのではないかというのが私の持論です。

実際に現場に足を運んだからこそ分かる空気感や人と直接言葉を交わしたからこそ得られる感情の動き、挑戦して失敗した人にしか分からない複雑な感情と解決策——。そうした体験は、どれだけモニター上で情報収集をしても完全には代替できません。そして、その人自身の言葉や視点として積み重なっていくからこ



そ、唯一無二の価値になっていくのだと思います。

情報があふれている時代だからこそ、「知っていること」よりも「実際にやったこと」「何を感じたか」が、これからますます重要になるでしょう。私が、効率よく情報を集めるのと同じくらい、自分の足で動き、目で見ても、心で感じることを大切にしているのはそう考えているからなのです。

経験として心に残ることが本音で話せることであり、それが人生の厚みになるのだと思います。自分の人生を小説として例えると、章を増やすようなイメージでしょうか。これは仕事や進路選択においても同様で、知らないことややったことのない経験をする、その先にある偶然の出会いが仕事につながる可能性もゼロではありません。

最初は億劫に感じることもあると思いますが、不安な気持ちや失敗経験を重ねるうちに新しいワクワクが生まれます。みなさんもぜひ多くの移動体験をして、ワクワクする仕事に出合って欲しいと思います。そして、さまざまな生き立ちの人が平等に教育を享受できる社会の仕組みづくりに、私たちも貢献できるよう走り続けていきます。

キャリアデザインブック

学びの最新情報を高校生みなさんに

「探究」への導き 2027

自分は、将来をどう生きていくのか。
いま、なぜ「探究」で学ぶのか——。

いま、社会が大きく変わろうとしています。予測困難な時代の変化に主体的に関わり、さまざまな社会的課題に対応するために「総合的な探究の時間」が設けられました。高校生のみなさんに求められているのは、自分で課題を発見し、解決していく力です。物事の本質を自己との関わりで探り、見極めようとする一連の知的営みである「探究」の学びを指南します。

最新刊



探究の学びへの導入として
現代から未来における社会と人間の在り方を考察



情報の整理・分析や生徒の活動など、さまざまな取り組みのプロセスや成果などを記録できる多様な「ワークシート」つき

お問い合わせ

大学新聞社

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24

TEL 03-5925-1668

URL https://daigakushinbun.com/

関東・首都圏

社会を牽引するグローバル・リーダー

東京商工会議所 人材育成担当者意識調査

栃木県立宇都宮工業高等学校

「グローバル・リーダー」を育成
進路相談会で希望進路を見つける

大正 12 (1923) 年に栃木県宇都宮工業学校として開校した栃木県立宇都宮工業高等学校(栃木県宇都宮市)は、平成 23 (2011) 年に新しいタイプの工業高校「科学技術高校」として新たなスタートを切った。同校の特徴や生徒が参加した進路説明会の様子をレポートする。

●高度な技術が身につく教育

「豊かな人間性、確かな技術・技能を身につけ、将来の産業界を担う技術者の育成」を教育目標として掲げる宇都宮工業高校。栃木県内唯一の科学技術高校として、国際的(グローバル)な視点を持ち、地域(ローカル)社会を牽引するエンジニア「グローバル・リーダー」を育成している。

同校の学びは、機械システム系、電気情報システム系、建築デザイン系、環境建設システム系の四つで構成され、2 年次からは合計 7 学科に分かれて専門的な学びを深めていく。先端的な施設・設備を活用し、産業界で活躍できる技術を身

につけるための実習が豊富に用意され、地域企業や大学、県内の研究機関と連携する工業製品の製作や技術開発を通して実践的な力を養っている。また、「高校生ものづくりコンテスト」などの各種競技大会へ積極的に参加するほか、インターンシップ経験や企業見学、企業の技術者を招いた特別授業等を通して、職業観や勤労観を多面的に育んでいるのも同校ならではの特徴となっている。

●他校も参加する合同進路相談会

4 月 28 日、3 年次生対象の「進路相談会・業界研究会」を、地元のマロニエプラザで開催した。当日は大学・短期大学 18 校、専門学校 49 校、企業 56 社が参加した。生徒はそれぞれ設けられたブースで学部・学科の情報や学校生活に関する説明を広報担当者から、業界や仕事内容を直接



意欲的に説明を聞く生徒が印象的だ

人事・採用担当者から話を聞く形式で行われた。

宇都宮工業高校の生徒以外にも栃木県立那須清峰高等学校の 3 年次生約 200 人や栃木県立那須拓陽高等学校、栃木県立宇都宮工業高等学校定時制、栃木県立宇都宮商業高等学校定時制の生徒も参加した。

宇都宮工業高校の生徒からは「他校の生徒も参加していて、普段と違った雰囲気だった」「さまざまな企業の話聞き比べることができて良かった」との感想が寄せられるなど、卒業後の進路を考える有益な機会となったようだ。進路主導主事の森川勝知教諭は「生徒の希望を尊重する進路指導を心がけています」と話し、工業高校の強みを活かしたサポートで希望進路の実現を下支えしている。



先端的な施設・設備で技術を習得する

Data & Fact

東京商工会議所 人材育成担当者意識調査

新入社員の早期離職の解消が課題

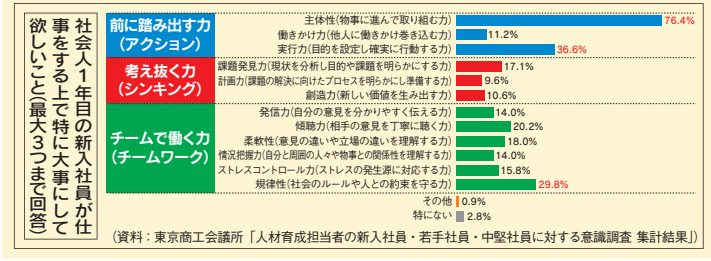
東京商工会議所(本部東京・千代田区)は 2 月 26 日、「人材育成担当者の新入社員・若手社員・中堅社員に対する意識調査」の「集計結果」を公表した。

これは、322 人の企業の人材育成担当者の新入社員や若手社員等に対する期待や指導・成長に関する回答を取りまとめたものだ。

「社会人 1 年目の新入社員が仕事をする上で特に大事にして欲しいこと」の回答では、「主体性(物事に進んで取り組む力)」が 76.4% でトップ。以下、「実行力(目的を設定し確実に行動する力)」36.6%、「規律性(社会のルールや人との約束を守る力)」29.8% と続いた。「新入社員・若手社員の指導・育成に関する課題」の項目では、「指導・育成しても会社をやめてし

まう」が 49.4% でトップ。次点につけた「指導・育成しても活躍しない」は 41.0% と続き、新入社員・若手社員の早期離職や思うように活躍できていない状況を課題に挙げる企業が多いことが判明した。

「人材定着のために実施した取り組み」では、「賃上げの実施」が 70.8% でトップ。以下、「福利厚生」の拡充 52.8%、「『ワークライフバランス』の支援」43.2% と続いた。「人材定着のために実施した取り組みの中で実施した効果が高かったもの」を見ると、「賃上げの実施」が 56.6% でトップ。第 2 位の「福利厚生」の拡充 28.5% を大きく離しており、賃上げの実施が人材定着に効果があると感じていることが明らかになった。



株式会社有賀園ゴルフ

ゴルフライフのパートナー

●基幹事業 ゴルフ用品販売、ゴルフ会員権販売、店舗開発、不動産賃貸管理

●設立 1962 年(昭和 37 年)

●資本金 48,000,000 円

●従業員数 250 人

会社の強み・社風

当社が目指すのは、お客様にとっての「ゴルフライフのパートナー」であり続けることです。お客様のゴルフに関する知識やレベルに合わせた接客が必要となり、スタッフ全員が「プロ販

客様に思っていたよりも、スタッフ全員が「プロ販

売員」としてあらゆるリクエ

ストにご対応いたします。

〒370-0854 群馬県高崎市下之城町 300-1

TEL 027-328-1299

URL https://www.arigaen.co.jp/

株式会社イハシ(イハシグループ)

100 年以上の伝統と実績で安心を提供

●基幹事業 セルフガソリンスタンドやレンタカー店の運営、ガス器具の販売、リハビリ型介護施設の運営など

●設立 1910 年(明治 43 年)

●資本金 3 億 7,600 万円

●従業員数 1,110 人

会社の強み・社風

ライフスタイルの変化に対応する生活関連事業を行うなど、常に未来を見据えて活動しています。幅広い事業を手がける当社だからこそ、自身の可能性を

広げるチャンスが多

数あるため、さまざま

な業務にチャレンジ

することができま

す。

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地 1-1-2

TEL 048-985-9111

URL https://ihashi-hd.net

出光ユニテック株式会社

パッケージの「もと」が製品です

●基幹事業 合成樹脂(プラスチック)加工製品の開発、製造および販売

●設立 2000 年(平成 12 年)

●資本金 26 億円[出光興産(株) 100%]

●従業員数 439 人

会社の強み・社風

スーパーマーケットやコンビニエンスストアに並ぶさまざまな商品のパッケージのもとになる「素材」が私たちの製品です。アを有します(株式会社日

グミやキャンディーの袋

本経済総合研究センター

発行「包装資材シア

辞典 2024 年版」より。

〒108-0014 東京都港区芝 4-2-3 NMF 芝ビル 6F

TEL 03-6865-8840

URL https://www.idemitsu.com/jp/iut/index.html

株式会社カクヤス

お客様のご要望に「なんでも」応えたい

●基幹事業 飲料・食品等の販売および配達事業

●設立 2020 年(令和 2 年)

●資本金 10,000,000 円

●従業員数 1,643 人

会社の強み・社風

お客様のご要望には、こ

とん応えるべく社をあげて全

力を尽くすが、カクヤスの

理念です。お客様のご要望に

応えたいという想いは、社員

み、絶え間なく努力し続けるこ

一人ひとりにしっかりと根づい

とが、お客様に満足いただけ

ています。自ら主体的に考え

るサービス向上につながって

何事に対しても全力で取り組

むと、私たちは信じています。

〒114-0003 東京都北区豊島 2-3-1

TEL 03-5902-3619

URL https://kakuyasu-recruit.jp

株式会社関電工

キミの技術で未来を照らせ!

●基幹事業 建築設備工事、情報通信インフラ工事、電力・土木インフラ工事

●設立 1944 年(昭和 19 年)

●資本金 102 億 6,400 万円

●従業員数 8,037 人

会社の強み・社風

当社は社員一人ひとりが誇りを持って働くことができる職場づくりを大切に

し、電力インフラを

私たちと一緒に、

通して人々の暮らし

と未来の社会を支え

安心を届けてみま

す。

んか?

〒108-8533 東京都港区芝浦 4-8-33

TEL 050-3066-9114

URL https://www.kanden.co.jp/saiyou_highschool/

台湾太平洋ゴルフサービス(台湾ゴルフクラブ)

世界レベルの技術を身につける

●基幹事業 全国 19 コースのゴルフ場運営、世界的なトーナメント開催、銀座会員制レストラン運営

●設立 1971 年(昭和 46 年)

●資本金 26 億円

●従業員数 1,716 人

会社の強み・社風

太平洋クラブは、限られた人を対象とした「高級会員制ゴルフクラブ」です。接客や料理などすべて業界からも高く評価の質にこだわり、約 2 万人の会員様に愛

されています。また、

ナメントも実施して

います。

〒100-6228 東京都千代田区丸の内 1-11-1 PCP 丸の内 2F

TEL 03-5219-8195

URL https://www.taipeiyoclub.co.jp

太陽鉱油株式会社

燃料を通じて物流を支えます

●基幹事業 エネルギー販売

●設立 1971 年(昭和 46 年)

●資本金 44,000,000 円

●従業員数 1,035 人

会社の強み・社風

当社は物流を支える運送会社に向けた軽油販売をメインに、東日本エリアで直営 60 店舗のネットワークを有し、成長する喜びを感じます。充実した社内教育制度で社員をサ

ポートしますので、

成長する喜びを感じ

られるキャリアア

ブランが描けます。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 3-8-1 TT 2F ビルディング 6F

TEL 03-5641-5215

URL https://www.taiyo-koyu.co.jp/

多摩電気工事株式会社

多摩地域の電力を支える

●基幹事業 配電設備工事を主体とする受電設備工事、電気通信設備工事など

●設立 1959 年(昭和 34 年)

●資本金 72,500,000 円

●従業員数 152 人

会社の強み・社風

創業から今日まで、配電設備の建設、改修、保守の業務を通じて社会生活に必要な「電力インフラ」を支えてきました。当社は、お客さまや地域のみなさまに感謝する気持ちを大切に

しながら技術・技能を

磨き、最高の技術と高

い工事品質で社会貢

献を目指します。

〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-1-10

TEL 042-581-5351

URL https://www.tamadenko.co.jp/

新潟県の高校生のための
進路応援 BOOK 2027 最新刊

新潟県の高校生のみなさんが「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報が満載!! 就職までのスケジュールやお悩み相談 Q&A など、間違いのない進路選択の実現をサポートします。

特集

就職

最新

新潟県の高校生の進路事情

進路決定までの流れ

就職活動のフローチャート

新潟県の高校生の進路選択を応援する

学校インフォメーション

お問い合わせ

進路情報研究センター
ライセンスアカデミー

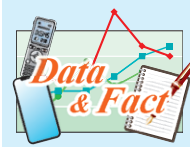
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24

TEL 03-5925-1656

URL https://licenseacademy.jp/

東京商工会議所 新入社員意識調査 課題解決型授業

関東・首都圏



東京商工会議所 新入社員意識調査

9割超が「社会人生活に不安」

東京商工会議所（本部東京・千代田区）人材・能力開発部研修センターは4月22日、「2026年度新入社員意識調査」の「集計結果」を公表した。これは、令和8年4月1日から7日にかけて同センターが実施した新入社員研修の受講者を対象にウェブアンケートシステムを利用して行われたもの。高等学校卒業から大学院修了者まで858人が回答した。

「就職先の会社でいつまで働きたいか（単一回答）」では、「定年まで」と回答した人が25.6%。一方、「チャンスがあれば転職」や「将来は独立」など、ライフイベント等を理由に将来的な離職や退職を考えている選択肢を選んだ人の合計は38.4%に上った。

また、「就職先の会社を決める際に重視したこと（複数回答）」では、「社風、職場の雰囲気」が57.9%でトップ。以下、「処遇面（初任給、賃金、賞与、手当など）」53.1%、「就職先の会社の事業内容」44.3%、「福

利厚生」40.4%と続いた。

「社会人生活で不安に感じる（三つまで）」に対する回答では、「仕事で自分の能力や適性に合っているか」が48.7%でトップ。以下、「上司・先輩・同僚とうまくやれているか」44.3%、「仕事と私生活のバランスがとれるか」41.4%が近差で続いた。「特に不安なことはない」は3.1%に過ぎず、ほとんどの新入社員が社会人生活に対して何らかの不安を感じていることが分かった。

「入社後、管理職を目指したいと思うか」では、「目指したい」が60.5%で、「目指したくない」の39.5%を上回っている。目指したいと回答した人の理由は「仕事を通じて、自分自身を成長させたいから」が44.1%、目指したくないと回答した人の理由は「自分には適性がなさそうだから」が47.2%でトップだった。自身の将来について考え、向上心を持ちつつも不安を抱える新入社員が多いことが判明した。



在校中に国家資格取得を目指す 即戦力として活躍できる人材育成

例年、第二種電気工事士国家試験の合格者を多く輩出している東京都立府中工科高等学校（東京都府中市・前田平作校長）は、昭和37（1962）年に創立した全日制の専門高校だ。教育活動の特徴や在学中に資格取得を目指す指導体制、就職指導などに注目してみよう。

●実習中心の課題解決型学習

「自ら考え、物事に柔軟に対応できる力を備え、社会インフラの整備や開発・設計などで社会に貢献できる技術者の育成」をスクールミッションに掲げる府中工科高校。現在は「機械科」「工業技術科」「情報技術科」「電気科」の4学科を設置し、社会で求められる人材の育成を目指して教育活動に注力している。

同校の授業の多くは実験や実習を伴う体験が主軸となる課題解決型だ。実習自体は少人数の班を編成し、生徒同士が協力し合いながら進めるため相互の成長が期待できる環境だという。自ら社会の課題を見つけて



社会に貢献できる技術者を育成する

研究し、解決策を論文にまとめて発表する3年次の「課題研究」の狙いは、生徒の自主性の育成だ。

在校中に第二種電気工事士や3級機械検査技能士、ITパスポートなどの国家資格・検定の取得・合格に向けた対策がなされているのが特徴で、特に第二種電気工事士は令和元年以降毎年60人以上の合格実績がある。多くの生徒が放課後や土曜日講習、オンライン教材を活用して学びを深めていく。電気工事士の放課後講習会では同校教員作成のオリジナルテキストを使用した筆記試験対策や実習装置設備を用いた技能試験講習を実施している。

●生徒に寄り添う就職指導

学年全体の約6割が就職を希望する同校には、毎年2,000社を超える求人票が届く。担任をはじめとする教職員は履歴書・面接指導



豊富な実習で高度な技術を身につける

など、生徒一人ひとりに寄り添った指導を行う。毎年就職希望者全員が内定を得ているといい、主に社会インフラを支える企業や研究開発、設計製造、品質管理を行う企業へ就職を果たしている。

同校では1年次の入学当初から進路説明会を行うなど、さまざまなキャリア教育が実施されている。また、2年次の2月には三日間のインターンシップに参加する。そして3年次は進路ガイダンスや模擬面接、会社見学などで就職活動を進めていく。

キャリア教育の充実・活性化を図ることを目的に、進路指導部を中心に、3年間を通じて就職指導や進学指導に力を入れ、学校全体で生徒の進路活動を支えている。

西東京バス株式会社

地域の未来を支える仕事

●基幹事業

自動車による旅客運輸業

●設立

1963年（昭和38年）

●資本金

1億円

●従業員数

864人

会社の強み・社風

西東京バスは八王子・西多摩エリアで地域の人々の暮らしを支えている京王グループのバス会社です。しっかりサポートします。運転士、整備士、事務員それぞれの職種、出身の方でも安心してでの近い先輩たちが新生活を始められます。

〒192-0046 東京都八王子市明神町3-1-7

TEL 042-646-9039

URL <https://www.nisitokyobus.co.jp/>

日本フィルター工業株式会社 羽村工場

共に心の豊かさを創造する仲間を募集しています！

●基幹事業

たばこ用フィルタープラグの製造および販売（国内・国外）

●設立

1958年（昭和33年）

●資本金

4億6,100万円

●従業員数

約480人

会社の強み・社風

「求められた製品をタイムリーに供給する」ことを使命として、クオリティの高い製品を開発し、提供しています。意思決定が早く、企画・立案から実行、期育成・技術力向上のための研修や人事交流を積極的に行っています。

〒205-8511 東京都羽村市栄町3-4

TEL 042-554-0311

URL <https://www.jft-i.co.jp/>

ハナマルキ株式会社

素材とモノ作りを大切にしてい

●基幹事業

味噌醸造販売および加工食品製造販売

●設立

1946年（昭和21年）

●資本金

1億円

●従業員数

290人

会社の強み・社風

創業108年となり、伝統を守ると共に次の100年を目指し、攻めの姿勢を崩すことなく、常に新しいことに挑戦しています。ハナマルキと一緒に、その挑戦を一緒に成長できるステージにしていだける方を募集しています。

〒396-0041 長野県伊那市西箕輪2701

TEL 03-5651-3131

URL <https://www.hanamaruki.co.jp/>

古河電気工業株式会社 羽田事業場

電気を社会に届ける仕事

●基幹事業

発電所や変電所、大型工場で使われる超高压電力ケーブルの接続工事など

●設立

1896年（明治29年）

●資本金

69,395,000,000円

●従業員数

51,167人

会社の強み・社風

当社で働く「Joiner（ジョイナー）」は電力インフラの根幹に携わる重要な役割を担います。マンホールの中に入り、超高压送電ケーブルの接続作業を行うこの仕事は、まさに緑の下で力持ち。ぜひ私たちと一緒に日本の電力インフラを支えませんか？

〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-8-8 第三総合ビル

TEL 03-5579-7302

URL <https://www.furukawaelectric.com/>

ホッカン株式会社

くらしと地球のいばらに寄り添う存在でいたい

●基幹事業

各種容器等の製造販売・清涼飲料水等の受託製造販売

●設立

1921年（大正10年）

●資本金

5億円（北海道製造）4億1,100万円（日本キャンパス）

●従業員数

500人（北海道製造）、707人（日本キャンパス）

会社の強み・社風

缶やPETボトルなどの容器製造を行う100年企業です。清涼飲料水の充填も行っており、受託充填企業として国内シェアトップクラスの誇りを誇ります。皆さんの当たり前前のくらしを支えています。

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-11 日本橋三井タワー13F

TEL 048-662-9671（人事部採用担当）

URL <https://hokkanholdings.co.jp/>

長野県 高校生のための 進路応援BOOK 2027 最新刊

長野のオープンキャンパス特撮号

長野県に住む高校生のみなさんに最新の進路情報を多数紹介！進路決定までの流れはもちろん、大学・短期大学・専門学校の違いや特色、学費についてなど、「進学」を考える時に役立つ情報をお届けします！

●巻頭特集

気になる学校が見つかる！オープンキャンパスMAP

●企画

先輩たちの成功事例に学ぶオープンキャンパスReport

●一挙掲載

県内大学・短期大学・専門学校等イベント日程一覧全67校

▲最新刊（2027年度版）

お問い合わせ 進路情報研究センター ライセンスアカデミー

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656
URL <https://licenseacademy.jp/>

進路アドバイザーのための基礎知識 2026年度

本書は、「進路アドバイザー検定」の公式テキストになっています。受検対策用としてはもちろん、多くの先生方に進路指導の資料としてご活用いただき、高い評価を得ています。

*「第30回進路アドバイザー検定」は、2026年9月6日（日）に実施予定です。詳細はウェブサイトをご確認ください。

お申込み

お申込みは、下記ウェブサイトにおいて受付中です。
U R L ▶ <https://daigakushinbun.com/adviser/form>

お問い合わせ

大学新聞社 進路アドバイザー検定事務局

所在地 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706 E-mail kentei@daigakushinbun.com
URL <https://daigakushinbun.com/adviser>

東海・北陸

キャリア教育「UDGs」

生徒の直接取材 社会人インタビュー

富山県立魚津工業高等学校

学科改編で地域産業の発展に貢献
社会課題の解決を「ものづくり」で目指す

富山県立魚津工業高校(富山県魚津市、岡本一善校長)は、風光明媚の地で教育環境に恵まれ、教科外活動にも活発な生徒が多く在籍している。魚津工業高校では、「UDGs」と呼ばれる独自のキャリア教育目標があり、「ものづくり」で社会課題の解決を目指す人材の育成を行っている。教務主任の佐伯智成教諭に具体的なお話をうかがった。

●「ものづくり」を極める教育

富山県立魚津工業高等学校は、創立64年を迎える伝統ある工業高校だ。生徒は地域産業の発展を担う工業人を目指して、日々学業に励んでいる。令和8年4月、従来の学科を改編し、「機械創造科」「電気情報科」「IT・環境化学科」の3学科体制となった。

「機械創造科」では、「切る」「削る」「曲げる」などさまざまな金属加工によるものづくりを通して、イメージしたものを自在に形にする力を育むことを目標と

している。「電気情報科」は年々増加する電気技術者のニーズに対応できる実践力の修得を目指す。送電など電力の仕組みを学び、「電気工事士」等、国家資格取得に向けた勉強会も実施するなど、支援に余念がない。

「IT・環境化学科」では、デジタルのものづくりを中心に学び、工業的なデザインも扱える人材を育成する。「2D&3DCAD」「レーザー加工」「VR技術」など、最先端分野を活かした学びを通して、地域課題を解決する力を身につけていく。

●独自のキャリア教育「UDGs」

キャリア教育において、魚津工業高校が提案するのは、より良い人生のための目標としての「UDGs(Uozu-tech-high-school Development Goals)」だ。これは、「国連持続可能な開発サミット」で採択された「持続可能な開発目標SDGs」を参考にして作成されたもの。

「SDGs」が貧困やジェンダー不平等、気候変動などの世界的な社会課題の解決を目指しているのに対し、「UDGs」では自己課題の解決に焦点を当てている。令和4年度の学習指導要領の改訂で、「資質・能力」の育成が重視されるようになったことを受け、シンプ

ルに数値化しにくい学びの過程や成長の可視化のために策定した。

例えば、UDGsの目標1「本物に触れよう」では、学んだことが何の目的でどのような場面で使われるのかを考える。また、目標2「地域社会と自分をつなごう」では、自己と社会のつながりを考え、いまの学びが社会とどのようにつながっていくのかを考えていく。このように伸ばすべき能力を明確にし、学習の効率化を図っている。

令和4年度から1学年の全学科で、「ものづくり基礎」と呼ばれる魚津工業高校独自の科目を開講している。これは、授業内で教員と生徒にUDGsを意識づける目的で設置されたもので、例えば、「マシユマ

UDGs Uozu-tech-high-school DEVELOPMENT GOALS					
より良い人生のための17の目標					
1 本物に触れよう	2 地域社会と自分をつなごう	3 正しいものづくりをしよう	4 本気になる	5 自分から行おう	6 自信を持とう
7 信じてやり続けよう	8 志を立てよう	9 自分の内面を知ろう	10 長い視点でも考えよう	11 多様な意見や考え方を尊重しよう	12 自分の抱えている悩みを解決しよう
13 地元に寄り添おう	14 チームで協力しよう	15 疑問を持とう	16 創造しよう	17 工夫しよう	

「UDGs」を通してさまざまな「資質・能力」の育成を図る

ロタワー」では、限られた材料で可能な限り高い構造物を作り、マシユマロを最も高い位置に設置することをチームで競うというもの。この実習を通して、UDGsで設定されている「コミュニケーション能力」「問題発見力」「課題解決力」「発信力」を養う。

UDGsで培った能力を活かし、SDGsに象徴される社会課題へ挑戦できる人材の育成が最終目標だ。魚津工業高校では、今後も、ものづくりで社会を豊かにする工業人を育成していく。

名古屋大谷高等学校

探究の時間に「自分の強み」に焦点を当てる
生き方に踏み込む「社会人インタビュー」

学校法人尾張学園名古屋大谷高等学校(名古屋市、梶浦伸祐校長)は、校訓「人と生まれ人になる」のもと、伝統を継承しながら未来に挑戦する人材育成に注力している。就職指導主事の伊藤さおり教諭を訪ね、1年次の「総合的な探究の時間」で行われている「社会人インタビュー」を中心にお話をうかがった。

●2学科5コースの学び

学校法人尾張学園の歴史は明治9(1827)年、東別院境内に浄土真宗の教義に基づいた教育を行う「閑蔵長屋」として創立したことに由来します。その後、名称変更や校舎移転、男女共学化などを経て現在の姿となり、令和9(2027)年には200周年という大きな節目を迎えます。建学の精神として「宗祖親鸞聖人のみ教えにもとづき、いのちをたいせつにし、真実に生きる人間形成をめざす」を掲げ、

地域社会で活躍する有為な人材をこれまで数多く輩出してきました。

「普通科」「商業科」の2学科があり、普通科には「特別進学」「特別選抜」「福祉・医療進学」「文理進学」の4コースを設置。特別進学コースは、国・公立大学および難関私立大学合格を目指します。このコースの特長の一つは、県内屈指の部活動に在籍しながら文武両道を実現している点にあります。福祉・医療進学コースは、福祉や医療、保育に

関する基礎知識を学び、進学を目指すコースです。文理進学コースは、適性に応じて進学や就職に向けた進路指導を行っています。

商業科は、「簿記」「情報処理」「ワープロ」「MOS」「電卓」「秘書」「商業経済」などといった検定の合格や資格取得に向けた手厚いサポートのもと、スペシャリストを目指せる環境が整っています。

●「社会人インタビュー」に刮目

令和7年度の1年次における「総合的な探究の時間」では、自己の在り方や生き方について考えながら「自分の強み」に焦点を当てて学びを深めました。

具体的には、1学期にタブレットを活用しながら「自分ポスター」を作成したほか、2学期に企業や仕事の調べ学習を行ってきました。その集大成として、3学期に行われたのが「社会人インタビュー」です。現役社会人のみなさんを本校にお招きし、自分の強みをどのように現在の仕事に活かしているのかを直接うかがうという趣旨の取り組みです。

就職に際して、自分が聞き出したことのある範囲の中で仕事を選ぶというケースが少なくないようです。社会にはたくさんの仕事があるということを知ってもらい、視野を広げる契機として欲しいという想いから始めました。

実際のインタビューは、生徒が5人から7人で1グループをつくり、1回の



就職指導主事
伊藤さおり 教諭

インタビューを25分間として、これを2回行いました。事前アンケートを踏まえつつ、生徒自身の言葉で「なぜ、いまの仕事を選んだのか?」「仕事のやりがいを感じる瞬間は?」といった質問を先輩社会人に投げかける姿が見受けられました。限られた時間の中ではありましたが、生徒一人ひとりが働くことや将来を考える貴重な経験になったのではないかと思います。本校では今後も、生徒の主体的な進路選択を後押しするキャリア教育を実践してまいります。

フジパングループ本社

「本仕込」のフジパンです!

●基幹事業

パン・和洋菓子の製造と販売のほか、物流・パン製造直売店の運営など

●設立

1951年(昭和26年)

●資本金

46億8,200万円

●従業員数

約14,470人

会社の強み・社風

フジパングループでは、製パンのみではなく四つの事業を展開しています。「ホールセール」「リテイリング」「ビジネスを展開する」「デリカ」「ロジスティクス」の5つの事業で、常に変化に対応しています。お客様のニーズに合わせた多彩な食品をお届けしています。

〒467-8651 名古屋市瑞穂区松岡町1-50

TEL 052-831-5152

URL https://www.fujipan.co.jp/company/

豊生ブレーキ工業

“止める”で社会を動かす

●基幹事業

自動車部品の製造・販売(電動パワーステアリングブレーキ、ドラムブレーキ Assy 等)

●設立

1968年(昭和43年)

●資本金

64億3,600万円

●従業員数

1,539人

会社の強み・社風

豊生ブレーキ工業は、自動車用ブレーキ専門メーカーとして世界トップクラスの生産高を誇っています。創業50年以上の実績を持つ当社のブレーキは、国内ほぼすべての自動車メーカーに採用されています。令和12年までに、業界トップの生産高を目指します。

〒470-1293 愛知県豊田市和合町道上10

TEL 0565-21-0921

URL https://www.hosei.co.jp/

マルマテクニカ

「単なるモノづくり」「単なる整備」で満足か?

●基幹事業

建設機械の整備、建設機械および関連機器の製造・販売など

●設立

1946年(昭和21年)

●資本金

1億円

●従業員数

265人

会社の強み・社風

マルマテクニカは、製造メーカーや同業他社では「出来ない・やらない」モノづくりや整備を手がけています。お客様が求める「ホンモノ」を長年の「経験」で実現しています。お客様の利益に結びつけることができていく会社です。

〒485-0037 愛知県小牧市小針2-18

TEL 0568-77-3567

URL https://www.maruma.co.jp

福井・石川・富山の高校生のための進路支援BOOK

令和9年度入学生志望者用 2027 最新刊

▲最新刊(2027年度版)

進路環境とキャリア設計

進路事情

進路研究

進路費用

進路自力進学

▲最新刊(2027年度版)

進路環境とキャリア設計

進路事情

進路研究

進路費用

進路自力進学

お問い合わせ

ライセンスアカデミー

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24

TEL 03-5925-1656

愛知県三河地区・静岡県西部の高校生のための進路支援BOOK

令和9年度入学生志望者用 2027 最新刊

▲最新刊(2027年度版)

進路環境とキャリア設計

進路事情

進路研究

進路費用

進路自力進学

▲最新刊(2027年度版)

進路環境とキャリア設計

進路事情

進路研究

進路費用

進路自力進学

お問い合わせ

ライセンスアカデミー

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24

TEL 03-5925-1656

近畿・中国・四国 電気インフラ事業 社員第一の職場環境



電気に関わる専門的な技術でインフラを全国各地で構築 仕事に対する意欲を重視し手厚い研修制度で成長を促す

株式会社リョウセイ（本社・兵庫県尼崎市、戸ノ本雅三取締役社長）は令和3年、株式譲渡によりエクシオグループ株式会社（本社東京・渋谷区、梶村啓吾代表取締役社長）のグループ企業となった。ケーブルに関するあらゆる工事の設計や製造、加工技術を基盤としたインフラを構築し、地域住民の快適な生活を支えている。同社の総務部・平井隼太氏を訪ね、事業内容や新入社員の人材育成システム、充実した福利厚生などについてお話をうかがった。

インフラを支える地元密着企業 エクシオグループの傘下に

株式会社リョウセイは昭和40年12月、現在の三菱電線工業株式会社（本社東京・千代田区、増田昭裕取締役社長）の地中送電線工事や電気配線工事、電気通信工事を主体とする会社として設立されました。

また、令和3年に株式譲渡によってエクシオグルー



プ株式会社の子会社となり、グループ会社の一つとして成長し続けています。エクシオグループに加わったことで、より多くの現場や新たな仕事にチャレンジできるようになり、可能性の広がりを感じます。

主に電力システム事業や電気・通信システム事業、ヒーティング事業を展開し、ケーブル工事や設備工事といった電気に関わるインフラ工事に携わっています。現在、本社のほかに北海道、宮城県、神奈川県、大阪府に合合わせて五つの拠点を構え、工事を通して全国各地の暮らしの基盤を支えています。

ケーブルメーカーとして

の実績を活かした高圧ケーブルの接続作業など、全国的に珍しい専門的な技術を持っていることが当社の強みでしょう。それによって高難度の工事にも対応でき、一定のニーズにより需要が安定しています。

新入社員の長期的な活躍に期待 経験よりも意欲重視の人物採用

新規学卒新入社員については、関東地方と関西地方でそれぞれ10人ずつの採用を予定しています。大まかなイメージでは、新規高校卒業者には現場作業で技術を身につけながら将来的には「班長」になることを目指して業務に取り組んでいただきます。

新規大学卒業者には、現場をまとめる施工管理の仕事を受け持っていただくことを想定しています。いずれにしても、現場において中心的な人材として活躍し



て欲しいと強く期待している点は一緒です。

採用活動では、経験や知識よりも「やってみたい」「成長したい」という応募者本人の意欲・気持ちを重視しています。入社直後は分からないことや戸惑うことが少なくないと思いますが、少しずつ自分のペースで仕事を覚え、前向きな姿勢で元気に業務に取り組んでいただきたいと思います。

基礎から十分に学べる研修制度 手厚い福利厚生も大きな魅力

入社後はまず、業務で必要なフォークリフトやクレーンなどに関する資格を取得していただきます。受験諸費用や交通費などの資格取得にかかる費用は、公的資格取得補助制度によって基本的にすべて会社が負担します。普通自動車第一種運転免許などの車両免許の取得費用についても会社がサポートしており、働きながらさまざまなスキルを身につけやすい職場環境が整っています。

資格取得後は先輩社員と一緒に現場に出て、実務に当たりながら仕事を覚えていきます。また、社内には研修施設があり、意欲次第で業務の基礎から学ぶことが可能です。

新入社員研修制度や階層別研修制度といった研修制度が整備されており、未經



験の方でも安心して仕事に取り組むことができる環境だと言えるでしょう。

ほかにも、会社が借り上げた社員寮に安価で住むことができる独身寮制度、昼食には会社が手配した一食115円の仕出し弁当を注文できる食事補助などがあります。独身寮は設備が整った高品質な住環境になっていて、地域相場から考えれば破格の1カ月当たり8,300円で入居することが可能です。出張時には日当や宿泊手当、食事補助が支給され、宿泊先は会社が予約します。このように、生活面のサポートが行き届いた当社の福利厚生の良さにもご注目いただきたいと思います。

当社は、未経験でも安心してスキルを身につけながら、長期的に活躍することができるさまざまな仕組みを取り入れています。インフラに関わる事業内容で、資格取得のサポートも手厚く、「手に職をつけたい」「安定した仕事がしたい」と考えている高校生の方々にピッタリの会社だと自負しています。

これからも株式会社リョウセイは、エクシオグループの一員として業績のさらなる拡大や新しい事業に意欲的に挑戦し、業務の幅を広げていきます。電気分野に興味がある方は、当社に関心を寄せていただけると嬉しく思います。

入社4年 ▶ 高校新卒就職者 特別インタビュー

電気を届けるインフラに携わり社会に貢献する

私は高校を卒業した令和4年の4月、株式会社リョウセイに入社しました。入社後さまざまな現場で経験を積み、現在は「関西地中線部ケーブル工事課」で勤務しています。変電所や発電所、工場等の現場でケーブル工事を担当するほか、使用する部品の準備や資材管理を行います。今年か



らは労働組合の役員を任され、働きやすい職場づくりにも尽力しています。

ケーブルでの作業は高い精度が求められるため慎重に行う必要があります。初めての現場では不安もありましたが、作業を完遂した時の達成感が自信につながりました。入社当時は覚えることの多さに圧倒されましたが、経験を積みながらできることが着実に増え、自己成長を感じます。

現場では安全に作業を進めることが何よりも大切です。高い集中力と責任感が欠かせません。覚えることも少しずつ根気が必要ですが、電気を届けるインフラに携わ

り「社会の役に立っている」という充実感を得ながら働くことができます。大変やりがいがある仕事です。

当社は資格取得のサポート体制が手厚く、未経験でも安心してスキルアップを図ることができます。フォークリフトやクレーンの操作など、仕事に必要な資格を会社負担で取得可能です。福利厚生も魅力的で、長期的な活躍を見据えたキャリアプランを築きやすいことも特長の一つでしょう。「手に職をつけたい」「モノづくりに興味がある」という高校生の方々には、ぜひ当社を知っていただけたら嬉しく思います。

株式会社リョウセイ

インフラを通じて社会に貢献

- 基幹事業 送電事業、システム事業、冷熱事業、変電所での特別高圧送電線ケーブルの接続作業
- 代表者 取締役社長 戸ノ本 雅三
- 設立 1965年(昭和40年)
- 資本金 1億円
- 従業員数 237人

会社の強み・社風

当社は、電気工事や電気通信工事などインフラに関わる事業に携わっています。各家庭や会社で安定した電気を届けるほか通信システムの構築を工事を行うなど、社会の基盤を支えています。技術や営業、施工管理といったそれぞれの専門性を活かしながら成長できます。通信建設業界売上トップクラスの大企業の子会社で、給与制度は安定し、福利厚生も充実しています。

高校生のみなさんへ

株式会社リョウセイはインフラを守る工事を行っており、働きながら社会に貢献するスキルを身につけることができます。仕事に対する達成感は大きく、やりがいのある仕事です。現場での実践的な経験を重ね、チームワークや問題解決能力を磨いてい

きますので、未経験でも不安に思う必要はありません。研修制度が手厚く先輩社員によるサポート体制も充実しており、安心してスキルアップできる環境を整えています。電気分野に興味がある方は、未来をつなぐ仕事にぜひ一緒に挑戦しましょう。



新しく“生まれ変わった”専門学校 職業教育視点から考える キャリアデザイン



社会のご期待に応えて

学校教育法の一部改正（令和8年4月1日施行）を受けて、専門学校は法制的にも、大学・短期大学等と同等の「高等教育機関」であることが明確になりました。

本紙『日本専門学校新聞』では、この“生まれ変わる専門学校”に関する動向や教育行政、キャリア教育の展開、企業の採用動向や就職環境などの最新情報を正確にお届けいたします。

専門学校を主軸に扱う日本唯一の月刊専門紙として、「産業教育」「専門職業教育」「実学教育」の「現在地」を詳らかにし、あわせて産業社会の将来を展望するなど、進路指導に注力する高等学校の先生方、ならびに現役の高校生、その保護者のみなさまに対して、偏向することのない、かつ高校生がキャリアデザインを描き出すのに資する紙面の実現を目指しています。



定期購読について

年間定期購読をご希望の場合は、
下記のフォームよりお申し込みください。



https://licenseacademy.jp/industry/jvsn_apply



日本専門学校新聞社

本社 東京 支局 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-17-24 〔事務局〕
〔道路情報研究センター・ライセンスアカデミー内〕
電話〔編集〕03(5925)1707(代) 〔営業〕03(5925)1040(代)

モンゴルの教育トピックス vol.9

日本とモンゴルの国際交流がより活発に

日本への留学と就職に高まる関心
大盛況の「日本留学・就職フェア」

モンゴル国は海から離れた内陸国で、首都のウランバートル市は標高1,350mと高地に位置している。一日の寒暖差が大きく、厳しい自然環境の中で独特の衣・食・住の文化が育まれてきた。

本稿では、モンゴル現地の日本語教育事情をはじめ、日本とモンゴルにおける国際交流、そして4月18・19日にウランバートル市のThe Blue Sky Hotel & Towerで開催された「日本留学・就職フェア in モンゴル」の様子などについてレポートする。

注目のモンゴルの教育制度
主流は小・中・高一貫教育

文部科学省によると、モンゴル国は初等教育5年間、前期中等教育4年間、後期中等教育3年間の「5-4-3制」で、義務教育期間は6～15歳の9年間となっている。

国際交流基金(本部東京・新宿区)によれば、小・中・高一貫教育を行う学校が大半を占めているのだという。公用語はモンゴル語で、2007(平成19)年度から英語が第一必修外国語となった。日本式の制度を取り入れた教育機関として、ウランバートル市の新モンゴル小中高一貫学校や新モンゴル日馬富士学園などがあり、注目を集めている。

同基金が26(令和8)年3月26日に公表した『2024年度海外日本語教育機関調査報告書』によると、モンゴルにおける日本語学習者

数は24年度時点で1万6,123人。21年度実施の前回調査と比べて2,789人(20.9%)増加したが、世界の国・地域別では前回調査時の第20位から順位を下げた第21位となった。

存在感を示すナラン外国語学校
多様な先駆的取り組みに視線

開校から22年目を迎えた私立・小中高一貫学校のナラン外国語学校(モンゴル・ウランバートル市)は、モンゴルで日本語教育および日本の教育文化を広めてきた先駆的な学校だ。同校は国際水準に準拠した教育の提供を目指し、生徒の知識・能力および人格形成の総合的な育成に取り組んでいる。

同校の教育における特徴の一つは、日本語の高度なカリキュラムを整えていることだ。児童は低学年から日本語を学び始め、聞く・話す・読む・書くの4技能をバランス良く習得できるようになっている。それにより国際交流基金と日本国際教育支援協会(本部東京・目黒区)が運営する「日本語能力試験(JLPT)」への継続的受験にも取り組んでおり、最も容易なN5レベルから日常的会話をある程度理解できるN3レベル

までの合格において、優れた実績を残している。また、JLPTの受験は、日本への留学や奨学金の取得、国際機関での就職機会の拡大にもつながっているという。

同校と日本のつながりはそれだけにとどまらない。日本の教育機関と積極的交流を図っており、特に平成24年以降は静岡県島田市の中学校と生徒交流プログラムを継続的に実施。毎年、生徒や教員が日本を訪問し、研修や文化体験を行っている。また、岡山理科大学(岡山市)とも教員の交流や教育分野での協力活動を定期的に実施している。

取り組みのフィールドは、さらなる広がりを見せている。ナラン外国語学校は、公益財団法人JAL財団(本部東京・品川区)と協力してモンゴル国内における「世界こどもハイクコンテスト」を開催するほか、モンゴル日本国大使館の後援により2年に一度の「日本語オリンピード」を実施するなど、日本語および日本文化の普及にも貢献している。

日本語オリンピードは、日本語学習者の言語能力、読解力、会話力、創造的思考力を総合的に評価することに取り組むもので、令和7年4月に開催した第5回大会には、ウランバートル市、ダルハン・オール県、ウブスハンガイ県の22校から約280人の生徒が参加するほどの盛況ぶりだった。

このような日本語への取り組みに加えて、同校は2025年度以降新たな方向性を打ち出している。西オーストラリア州のカリキュラムを導入することで、国際学校として世界基準の教育機会をさらに拡大していくことに力を注いでいるのだという。

同校の理念は、「言葉は力」。目指すのは、モンゴルの未来を担う子どもたちが知識豊かで、品格を備え、世界で活躍できる人材となることだ。その人材育成のための教育活動やさまざま

日本留学・就職フェア in モンゴル



担当者の説明に熱心に耳を傾ける大勢の参加者



日本留学を実現しようと多くの参加者がブースに詰めかけた



待ち時間に「進路新聞・モンゴル版」を熟読する参加者

な交流・企画が絶え間なく展開されている。

現地で日本留学・就職フェア
二日間で500人以上の来場者

進路情報研究センター・ライセンスアカデミー(本社東京・新宿区)は今春4月18・19日、「日本留学・就職フェア in モンゴル」をThe Blue Sky Hotel & Tower(モンゴル・ウランバートル市)で開催した。

モンゴルから日本への留学や就職を希望している人を対象とする同フェアに参加したのは、資料のみの参加を含めて学校が10校・企業は4社で、それに対して来場者は二日間合計で594人にも上った。フェアは、参加学校・企業ごとに設置されたブースを自由に移動し、個人面談をする形式を採用。興味のある分野の説明に耳を傾け、真剣な眼差しで質問をする熱心な来場者の姿が至るところで見受けられた。

フェア開催の両日は、共に寒さが厳しい状況だった。特に19日は大雪強風注意報の発令により子ども

に対して政府の外出自粛が出される中での開催となったが、それにも関わらず例年以上に10～20代の多くの若者が足を運ぶ結果となったことは、日本への興味・関心の高さを示すものと言えるだろう。

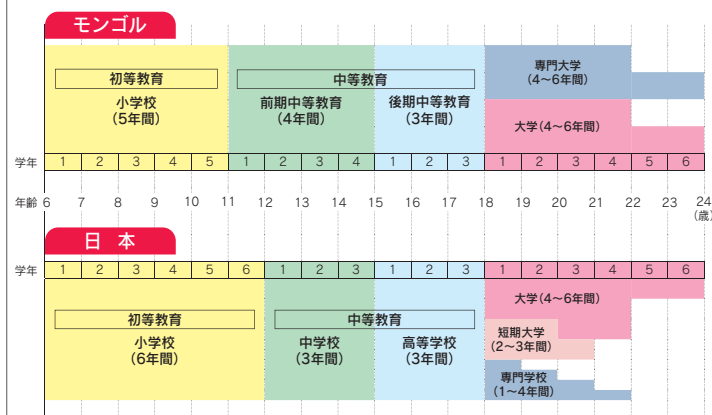
来場者アンケートの結果によると、留学を希望する学校・教育機関として最多の回答を集めたのは「大学」38%だった。以下、「専門学校」14%、「大学院」13%、「日本語学校」12%と続いた。興味のある分野(複数回答)について目立ったのは、「情報工学」「機械工学」「CG/WEBデザイン」「法学」「経済学」だった。

就職については、希望業界を尋ねた質問に対して「メーカー」が23%でトップ。以下、「サービス」14%、「商社」12%、「流通小売」11%、「マスコミ・通信」9%と続く。希望職種は「販売・サービス」20%、「営業」14%、「企画・事務」と「専門家(金融・不動産・クリエイティブなど)」「技術・研究」がいずれも10%という回答状況だった。



日本語教育や日本との交流に力を入れるナラン外国語学校

日本・モンゴルの学校教育制度(概略)



*外務省・文部科学省の発表資料などをもとに編集部で作成。いずれも複数存在する学校系統・ルートの中から代表的なものを抜粋しているため、修業年限や接続の仕方など、これによらないものもある。また、所定の学校卒業・修了、指定単位の修得等を基礎資格として実現する他の学校等への編入学については基本的に割愛。なお、海外諸国・地域に関しては、現地の制度変更等により、ここに示す情報と最新の状況が異なる可能性がある。